

様式第17の4（第23条の9の3関係）

接続約款設定（変更）届出書

平成 30 年 9 月 25 日

総務大臣 殿

郵便番号 100-6150
(ふりがな) とうきょうとちよだくながたちょう
住 所 東京都千代田区永田町2-11-1
(ふりがな) かぶしきがいしやえぬ・てい・てい・どこも
氏 名 株式会社NTTドコモ
代表取締役社長 吉澤 和弘
登録年月日 平成16年4月1日
登録番号 第74号
連絡先 経営企画部 企画調整室

電気通信事業法第34条第2項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するので届け出ます。

実施期日	平成30年10月10日
------	-------------

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
目次	技術的条件集目次 (略) 第11節 対移動体事業者 (SMS) インタフェース 第40条 網構成 技-125 第41条 接続方式 技-125 第42条 信号方式 技-132 第43条 保守制御方式 技-133 第44条 その他接続に必要な事項 技-133 第12節 対移動体事業者 (IP) インタフェース 第45条 網構成 技-134 第46条 接続方式 技-134 第47条 輻輳制御方式 技-135 第48条 その他接続に必要な事項 技-135 (略) 技術的条件集別表 (略) 11 対国内接続事業者SMS仕様 11-1 制御プロトコル仕様 技別11-1-1 11-2 GSM-MAPプロトコル仕様 技別11-2-1 11-3 シーケンス 技別11-3-1 12 移動体事業者 (IP) インタフェース仕様 12-1 制御プロトコル仕様 技別12-1-1 12-2 シーケンス 技別12-2-1 (略)	技術的条件集目次 (略) 第11節 対移動体事業者 (SMS) インタフェース 第40条 網構成 技-125 第41条 接続方式 技-125 第42条 信号方式 技-132 第43条 保守制御方式 技-133 第44条 その他接続に必要な事項 技-133 (略) 技術的条件集別表 (略) 11 対国内接続事業者SMS仕様 11-1 制御プロトコル仕様 技別11-1-1 11-2 GSM-MAPプロトコル仕様 技別11-2-1 11-3 シーケンス 技別11-3-1 (略)

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																		
技1、 技4	<p>技術的条件集目次 (略) 第1章 通則 (用語の定義) 第1条 この技術的条件集においては、次表の左欄の用語はそれぞれの右欄の意味で使用します。</p> <table border="1" data-bbox="327 469 1160 1129"> <thead> <tr> <th>用語</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 形態</td> <td>接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)、第9条(1)および第46条(1)を参照</td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>(28) MNPリダイレクション方式</td> <td>MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。</td> </tr> <tr> <td>(29) 対移動体事業者 (IP) インタフェース</td> <td>携帯電話事業者がSIPによるセッション制御機能を利用した通信で接続する時に適用するインタフェース種別を指します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(略)</p>	用語	意味	(1) 形態	接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)、第9条(1)および第46条(1)を参照	(略)	(略)	(28) MNPリダイレクション方式	MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。	(29) 対移動体事業者 (IP) インタフェース	携帯電話事業者がSIPによるセッション制御機能を利用した通信で接続する時に適用するインタフェース種別を指します。	<p>技術的条件集目次 (略) 第1章 通則 (用語の定義) 第1条 この技術的条件集においては、次表の左欄の用語はそれぞれの右欄の意味で使用します。</p> <table border="1" data-bbox="1216 469 2049 938"> <thead> <tr> <th>用語</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 形態</td> <td>接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)及び第9条(1)を参照</td> </tr> <tr> <td>(略)</td> <td>(略)</td> </tr> <tr> <td>(28) MNPリダイレクション方式</td> <td>MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(略)</p>	用語	意味	(1) 形態	接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)及び第9条(1)を参照	(略)	(略)	(28) MNPリダイレクション方式	MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。
用語	意味																			
(1) 形態	接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)、第9条(1)および第46条(1)を参照																			
(略)	(略)																			
(28) MNPリダイレクション方式	MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。																			
(29) 対移動体事業者 (IP) インタフェース	携帯電話事業者がSIPによるセッション制御機能を利用した通信で接続する時に適用するインタフェース種別を指します。																			
用語	意味																			
(1) 形態	接続インタフェースごとにインタフェース種別を区別した概念形態ごとの接続条件は第5条(1)及び第9条(1)を参照																			
(略)	(略)																			
(28) MNPリダイレクション方式	MNP接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へNRNを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。																			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																
技5	<p>技術的条件集目次 (略) 第2条 本則に規定する標準的な接続箇所は次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="331 376 1160 804"> <thead> <tr> <th>標準的な接続箇所</th> <th>技術的条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 閥門交換機の伝送装置</td> <td>技術的条件集第2章第1節、第2節、第9節、第11節、および第12節第45条に規定するところによります。</td> </tr> <tr> <td>(2) 直収交換機</td> <td>技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。</td> </tr> <tr> <td>(3) 直収パケット交換機のルータ</td> <td>技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(相互接続呼の接続条件) 第3条 当社網のインタフェース種別と接続番号の関係は第5条(1)、第9条(1)および第46条(1)に示すとおりとします。 2 利用可能な当社の付加サービスに関わる利用条件は技術的条件集別表2に示すとおりとします。 3 当社と協定事業者との接続における信号方式及び信号シーケンスその他接続に係わる選択可能な条件等については、当社が協定事業者と協議の上定める技術的条件確認事項に特定します。 4 当社と協定事業者との伝送路装置間インタフェース仕様は、技術的条件集別表7に示すとおりとします。 (略)</p>	標準的な接続箇所	技術的条件	(1) 閥門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第1節、第2節、第9節、第11節、および第12節第45条に規定するところによります。	(2) 直収交換機	技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。	(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。	<p>技術的条件集目次 (略) 第2条 本則に規定する標準的な接続箇所は次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="1218 376 2047 804"> <thead> <tr> <th>標準的な接続箇所</th> <th>技術的条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 閥門交換機の伝送装置</td> <td>技術的条件集第2章第1節、第2節、第3節、第9節、第11節に規定するところによります。</td> </tr> <tr> <td>(2) 直収交換機</td> <td>技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。</td> </tr> <tr> <td>(3) 直収パケット交換機のルータ</td> <td>技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(相互接続呼の接続条件) 第3条 当社網のインタフェース種別と接続番号の関係は第5条(1)及び、第9条(1)に示すとおりとします。 2 利用可能な当社の付加サービスに関わる利用条件は技術的条件集別表2に示すとおりとします。 3 当社と協定事業者との接続における信号方式及び信号シーケンスその他接続に係わる選択可能な条件等については、当社が協定事業者と協議の上定める技術的条件確認事項に特定します。 4 当社と協定事業者との伝送路装置間インタフェース仕様は、技術的条件集別表7に示すとおりとします。 (略)</p>	標準的な接続箇所	技術的条件	(1) 閥門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第1節、第2節、第3節、第9節、第11節に規定するところによります。	(2) 直収交換機	技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。	(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。
標準的な接続箇所	技術的条件																	
(1) 閥門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第1節、第2節、第9節、第11節、および第12節第45条に規定するところによります。																	
(2) 直収交換機	技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。																	
(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。																	
標準的な接続箇所	技術的条件																	
(1) 閥門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第1節、第2節、第3節、第9節、第11節に規定するところによります。																	
(2) 直収交換機	技術的条件集第2章第4節第16条に規定するところによります。																	
(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。																	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧														
技134	<p>技術的条件集目次 (略)</p> <p>第12節 対移動体事業者 (IP) インタフェース (網構成)</p> <p>第45条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) MGSとGSとの接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網との間の通信経路については、複数の相互接続点を介した冗長化構成を可能とします。</p> <p>(接続方式)</p> <p>第46条 当社網と直接協定事業者網間での使用する接続方式は、次のとおりとします。</p> <p>(1) 当社網と直接協定事業者網間で使用する電気通信番号は電気通信番号規則 (平成9年郵政省令第82号) を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入契約者から直接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。当社網と直接協定事業者網間で使用する接続番号構成は次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="349 991 1167 1469"> <thead> <tr> <th rowspan="2">インタフェース</th> <th rowspan="2">分類</th> <th rowspan="2">呼方向</th> <th rowspan="2">接続番号構成</th> <th colspan="2">有効受信箱数 (注1)</th> </tr> <tr> <th>最小</th> <th>最大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対移動体 (IP)</td> <td>分類2</td> <td>当社網 → 直接協定事業者網 直接協定事業者網 → 当社網</td> <td>0A0 + CDE + FGHJK ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ③加入者番号</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table>	インタフェース	分類	呼方向	接続番号構成	有効受信箱数 (注1)		最小	最大	対移動体 (IP)	分類2	当社網 → 直接協定事業者網 直接協定事業者網 → 当社網	0A0 + CDE + FGHJK ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ③加入者番号	8	10	<p>技術的条件集目次 (略)</p>
インタフェース	分類					呼方向	接続番号構成	有効受信箱数 (注1)								
		最小	最大													
対移動体 (IP)	分類2	当社網 → 直接協定事業者網 直接協定事業者網 → 当社網	0A0 + CDE + FGHJK ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ③加入者番号	8	10											

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技134 ～ 技135	<p>(注1)：有効受信桁数はサービス識別番号の1桁目の0を除きます。また、有効受信桁数未満の着信番号が送出される場合があります。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網間で使用する接続方式は、IP接続方式を適用します。</p> <p>(3) 当社網と直接協定事業者網間で使用する信号方式は次のとおりとします。</p> <p>なお、当社網が直接協定事業者網から本仕様で規定された以外のメッセージ、パラメータ、パラメータ情報要素等を受信した場合、当社は接続に関わる正常性を保証しません。</p> <p>ア SIP、DNSおよびENUM仕様は、技術的条件集別表12-1に示すとおりとします。</p> <p>イ 接続シーケンスは、技術的条件集別表12-2に示すとおりとします。</p> <p>(4) 当社網と直接協定事業者網間で使用する網使用料の課金方式は次のとおりとします。</p> <p>ア 当社網および直接協定事業者網の応答信号の返送条件は次のとおりとします。</p> <p>(ア) 着側網は端末機器等からの応答を受信した場合は、発側網に対し直ちに応答信号を返送します。</p> <p>(イ) 着側網は網使用料を精算する場合は切断信号を発側網へ返送します。この場合、課金表示の課金／非課金に関わりなく、網使用料は精算することとします。ただし、試験用の通信については切断信号を発側網へ返送しますが、網使用料は精算しないこととします。</p> <p>イ 通信時間の測定等に規定する電気通信設備が応答信号を受信した時点は「initial INVITE」に対する「200 OK」を受信した時点とします。通信時間の測定等に規定する電気通信設備が切断信号を受信した時点は「bye」を受信した時点とします。</p>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧										
技134 ～ 技135	<p>(5) <u>当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方法は次のとおりと します。</u></p> <p><u>ア 当社網と直接協定事業者網の設備に関わる試験は、設備を所有 する事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試 験は原則として実施しません。ただし、故障切り分け等のた め当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。</u></p> <p><u>イ 当社網と直接協定事業者網間で実施する手動接続試験は、MG Sの自動応答トランク（AAT）機能により行うこととし、当社 網と直接協定事業者網間における手動接続試験の内容は次の とおりとします。</u></p> <table border="1" data-bbox="369 638 1171 834"> <thead> <tr> <th data-bbox="369 638 526 719">試験種別</th> <th data-bbox="530 638 734 719">接続先</th> <th data-bbox="739 638 927 719">試験番号構成</th> <th data-bbox="931 638 1050 719">課金条件 (注1)</th> <th data-bbox="1055 638 1171 719">強制切断 の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="369 722 526 834">手動接続試験</td> <td data-bbox="530 722 734 834">MGSのAAT</td> <td data-bbox="739 722 927 834">0 A 0 + C D E + 1 2 3</td> <td data-bbox="931 722 1050 834">非課金</td> <td data-bbox="1055 722 1171 834">有り</td> </tr> </tbody> </table> <p><u>(注1)：SIP信号上の「発ユーザ種別（cpcパラメータ）」 に「test」が設定されている場合は事業者間精算 の対象外とします。</u></p> <p><u>(輻輳制御方式)</u></p> <p>第47条 <u>非常通話の取り扱いについては次のとおりとします。</u></p> <p><u>(1) 本則の優先的に扱う通信の識別における優先信号とはSIP信号上の 「cpcパラメータ」に「priority」が設定した信号をいいます。</u></p> <p><u>(2) 当社網と直接協定事業者網間での災害時優先電話の疎通を確保す るため、当社網は優先発ユーザ回線留保機能を有し、制御を行う ことができます。</u></p>	試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断 の有無	手動接続試験	MGSのAAT	0 A 0 + C D E + 1 2 3	非課金	有り	
試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断 の有無								
手動接続試験	MGSのAAT	0 A 0 + C D E + 1 2 3	非課金	有り								

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技135 ~ 技136	<p>2 <u>回線留保機能による制御方法については次のとおりとします。</u></p> <p>(1) <u>直接協定事業者網は、優先発ユーザ留保回線制御を実施することの有無について、当社に通知することを要します。</u></p> <p>(2) <u>優先発ユーザ留保回線数（一般発ユーザトラヒックが多い時に優先発ユーザのトラヒックのために留保する回線数）については、当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。</u></p> <p><u>（その他接続に必要な事項）</u></p> <p>第48条 <u>当社網と直接協定事業者網間で、その他接続に必要な事項は次のとおりとします。</u></p> <p>(1) <u>電気通信回線設備の新設・増減設単位や、その他の接続に必要な事項のうち細目に渡るものについては当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。</u></p> <p>(2) <u>接続事業者間で実装すべき保守制御（迂回機能、総量規制等）は、当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。</u></p> <p>（略）</p>	<p>（略）</p>

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12- 1- 1	<p>技術的条件集目次 (略)</p> <p>技術的条件集別表12 対移動体事業者 (IP) インタフェース仕様 技術的条件集別表12-1 制御プロトコル仕様</p> <p>1. はじめに</p> <p>本別表は、対移動体事業者 (IP) インタフェースで使用される制御信号プロトコルに関する仕様を規定する。</p> <p>1.1 適用規定</p> <p>本書で定義する技術仕様の範囲を次の通りとする。MGSとGS間で使用するSIP、ENUMおよびDNSは、TTC標準に準拠します。</p> <p>2. SIP適用規定</p> <p>SIP仕様は「TTC標準 IMS事業者網間の相互接続共通インタフェース」に準拠します。以下に示すTTC標準をベースドキュメントとし参照します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TTC標準 JJ-90.30 第5.0版 IMS事業者網間の相互接続共通インタフェース ・TTC標準 JJ-90.27 第4.0版 着信転送サービス (CDIV) に関するNN1仕様 <p>2.1 SIP設定条件</p> <p>当社のパラメータ設定条件は表2.1-1に示します。TTC標準 JJ-90.30に示されるオプション項目は事業者ごとに選択できるものですが、当社網としての規定、および直接協定事業者の網に期待する規定を表2.1-2に示します。</p> <p>表2.1-2内付表 i.4-10/JJ-90.30 SDP行の項番4に示されるa=行の規定について、表2.1-3及び表2.1-4に示します。</p> <p>本インタフェースに適用するコーデックについては表2.1-5に示します。</p>	<p>技術的条件集目次 (略)</p>

接続約款新旧対照表

頁	新				旧		
技別 12- 1- 1	表 2.1-1 SIP基本設定条件						
	項番	プロトコル	パラメータ		備考		
	1	SIP	1	IPバージョン		v4	
			2	トランスポートプロトコル		UDP	
			3	ポート番号		5060	
			4	Req-URIのSIP URIフォーマット	1	global-number-digits	+81A0CDEXXXXX
				2	par	npdi	
				3	Hostport	ims.mnc010.mcc440.3gppnetwork.org	
				4	uri-parameter	user=phone	
			5	事業者識別子	1	一般	ims.mnc010.mcc440.3gppnetwork.org
					2	衛星(陸上)	land.sl.ims.mnc010.mcc440.3gppnetwork.org
					3	衛星(船舶)	sea.sl.ims.mnc010.mcc440.3gppnetwork.org
		4	IP電話		ip.ims.mnc010.mcc440.3gppnetwork.org		
	2	RTP	1	IPバージョン		v4	
			2	トランスポートプロトコル		UDP	
			3	ポート番号		SDPで指定	
	3	RTCP	1	IPバージョン		v4	
2			トランスポートプロトコル		UDP		
3			ポート番号		SDPで指定		

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																																																			
技別 12- 1-2 ~ 技別 12- 1-3	<p style="text-align: center;">表 2.1-2 SIPオプション項目設定条件</p> <p>表 2.1-2の付表名はTTC標準JJ-90.30のものを uses します。</p> <p style="text-align: center;">付表 i.4-1/JJ-90.30 IPバージョン</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="2">IPv6</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表 i.4-2/JJ-90.30 制御プレーンのトランスポート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>UDP</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td style="text-align: center;">適用する ・待ち受けポート番号：5060 ・フラグメントパケット対応</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="2">TCP</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表 i.4-3/JJ-90.30 SIPメソッド</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1</td> <td rowspan="2">MESSAGE メソッド</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">2</td> <td rowspan="2">REFER メソッド</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">3</td> <td rowspan="2">NOTIFY メソッド</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">4</td> <td rowspan="2">SUBSCRIBE メソッド</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">5</td> <td rowspan="2">既存ダイアログ外での OPTIONS メソッドの利用</td> <td style="text-align: center;">適用する</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">適用しない</td> </tr> </tbody> </table>	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	IPv6	適用する	適用しない	適用しない	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	UDP	適用する	適用する ・待ち受けポート番号：5060 ・フラグメントパケット対応	2	TCP	適用する	適用しない	適用しない	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	MESSAGE メソッド	適用する	適用しない	適用しない	2	REFER メソッド	適用する	適用しない	適用しない	3	NOTIFY メソッド	適用する	適用しない	適用しない	4	SUBSCRIBE メソッド	適用する	適用しない	適用しない	5	既存ダイアログ外での OPTIONS メソッドの利用	適用する	適用しない	適用しない	
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定																																																		
1	IPv6	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定																																																		
1	UDP	適用する	適用する ・待ち受けポート番号：5060 ・フラグメントパケット対応																																																		
2	TCP	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90.30)	当社規定																																																		
1	MESSAGE メソッド	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
2	REFER メソッド	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
3	NOTIFY メソッド	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
4	SUBSCRIBE メソッド	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			
5	既存ダイアログ外での OPTIONS メソッドの利用	適用する	適用しない																																																		
		適用しない																																																			

接続約款新旧対照表

頁	新			旧
技別 12- 1-3 ~ 技別 12- 1-4	付表 i.4-4/JJ-90.30 キャリアENUMインタフェース			
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定
	1	キャリア ENUM インタフェース	適用する	適用する ・ENUM クエリを受け付ける IP アドレス/ポート番号：当社が指定 ・NAPTR リソースレコードの ORDER / PREFERENCE フィールドの設定値：本別表の表 3.1-1 を参照
	2	NAPTR リソースレコードの取得に失敗した場合の番号取得事業者の IMS 網への接続	適用する 適用しない	適用しない
	付表 i.4-5/JJ-90.30 番号、ネーム、アドレス			
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定
	1	SIP URI	適用する	適用する ・Local number の利用：利用しない ・受信を受け付ける hostport 部のドメイン名：本別表の表 2.1-1 を参照 ・利用する PSI：利用しない
	2	tel URI	適用する	適用する ・Local number の利用：利用しない ・Request-URI ヘッダにおけるこの URI の適用：適用しない ・P-Asserted-Identity ヘッダにおけるこの URI の適用：適用する
	3	local-number-digits の有効な受信指数の登録	適用する 適用しない	適用しない
	4	サブアドレス (“isub” tel URI パラメータ)	適用する 適用しない	適用しない

接続約款新旧対照表

頁	新				旧
技別 12- 1-4	付表 i.4-6/JJ-90.30 着側IBCF選択方式				
~	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定	
技別 12- 1-5	1	着側IMS網におけるSIPドメイン 解決のための事業者間DNSインタ フェースの提供	適用する	適用する	
			適用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・各パラメータ:本別表の表4.1-1を参照 ・発側IMS網が全DNSサーバから正常な応答が得られない場合の接続条件:呼損とする 	
	付表 i.4-7/JJ-90.30 SIPオプションタグ				
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定	
	1	SIPセッションタイム (timer)	適用する	適用する <ul style="list-style-type: none"> ・更新間隔の制限:180~1800s ・全セッションへの適用:適用する 	
	2	暫定レスポンスの信頼性 (100rel)	適用する	適用する <ul style="list-style-type: none"> ・全セッションへの適用:適用する 	
	3	リソース管理のネゴシエーション (precondition)	適用する	適用する	
			適用しない		
	4	SIPダイアログの置換 (replaces)	適用する	適用しない	
			適用しない		
	5	端末能力の伝達 (pref)	適用する	適用しない	
			適用しない		

接続約款新旧対照表

頁	新			旧
技別 12- 1-5 ~ 技別 12- 1-6	付表 i. 4-8/JJ-90. 30 発信エリア情報			
	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定
	1	00XY 番号及び81AB0 形式番号以外が着信先番号の場合における発信エリア情報の設定	適用する	適用しない
			適用しない	
	付表 i. 4-9/JJ-90. 30 契約者番号			
	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定
	1	00XY 番号及び81AB0 形式番号以外が着信先番号の場合における契約者番号の設定	適用する	適用しない
			適用しない	
	付表 i. 4-10/JJ-90. 30 SDP行			
	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定
1	m=行	適用する	適用する ・静的 RTP ベイロード番号：なし	
2	b=行	適用する	適用する ・ b=行のタイプ：AS/RS/RR	
3	b=RR/b=RS を用いた RTCP 帯域指定	適用する	適用する	
		適用しない		
4	a=行	適用する	適用する ・ 属性値：本別表の表 2. 1-3 および表 2. 1-4 を参照	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																																																							
技別 12- 1-6 ~ 技別 12- 1-7	<p style="text-align: center;">付表 i. 4-11/JJ-90. 30 ユーザプレーンのトランスポート、メディア、 コーデック</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90. 30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>音声メディア (m=audio)</td> <td>適用する</td> <td>適用する ・音声コーデック名： EVS/AMR-WB/AMR/TelephoneEvent 詳細は本別表の表 2. 1-5 を参照</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">映像メディア (m=video)</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">他のメディア</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">4</td> <td rowspan="2">RTP/AVPF</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5</td> <td rowspan="2">TCP</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6</td> <td rowspan="2">他のユーザプレーンプロトコル</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表 i4-12/JJ-90. 30 メディア変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90. 30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">確立済み音声メディア (m=audio) のコーデック変更</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用する ・EVS/AMR-WB から AMR へ変更</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">確立済み映像メディア (m=video) のコーデック変更</td> <td>適用する</td> <td rowspan="2">適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">付表 i. 4-13/JJ-90. 30 SIPメッセージボディ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNI での適用 (JJ-90. 30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>MIME タイプ</td> <td>適用する</td> <td>適用する ・利用する MIME タイプ： application/sdp ・必要な場合は適用する SIP メッ セージボディ MIME の特徴：マルチ パート MIME に対応</td> </tr> </tbody> </table>	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定	1	音声メディア (m=audio)	適用する	適用する ・音声コーデック名： EVS/AMR-WB/AMR/TelephoneEvent 詳細は本別表の表 2. 1-5 を参照	2	映像メディア (m=video)	適用する	適用しない	適用しない	3	他のメディア	適用する	適用しない	適用しない	4	RTP/AVPF	適用する	適用しない	適用しない	5	TCP	適用する	適用しない	適用しない	6	他のユーザプレーンプロトコル	適用する	適用しない	適用しない	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定	1	確立済み音声メディア (m=audio) のコーデック変更	適用する	適用する ・EVS/AMR-WB から AMR へ変更	適用しない	2	確立済み映像メディア (m=video) のコーデック変更	適用する	適用しない	適用しない	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定	1	MIME タイプ	適用する	適用する ・利用する MIME タイプ： application/sdp ・必要な場合は適用する SIP メッ セージボディ MIME の特徴：マルチ パート MIME に対応	
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定																																																						
1	音声メディア (m=audio)	適用する	適用する ・音声コーデック名： EVS/AMR-WB/AMR/TelephoneEvent 詳細は本別表の表 2. 1-5 を参照																																																						
2	映像メディア (m=video)	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
3	他のメディア	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
4	RTP/AVPF	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
5	TCP	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
6	他のユーザプレーンプロトコル	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定																																																						
1	確立済み音声メディア (m=audio) のコーデック変更	適用する	適用する ・EVS/AMR-WB から AMR へ変更																																																						
		適用しない																																																							
2	確立済み映像メディア (m=video) のコーデック変更	適用する	適用しない																																																						
		適用しない																																																							
項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定																																																						
1	MIME タイプ	適用する	適用する ・利用する MIME タイプ： application/sdp ・必要な場合は適用する SIP メッ セージボディ MIME の特徴：マルチ パート MIME に対応																																																						

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12- 1-7	付表 i. 4-14/JJ-90. 30 ガイダンス/トーキ			
	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定
	1	アーリースメディアによるリング バックトーン	適用する 適用しない	適用する
	付表 i. 4-15/JJ-90. 30 付加サービス			
	項番	オプション項目	II-NNI での適用 (JJ-90. 30)	当社規定
	1	着信転送サービス (CDIV)	適用する	適用する ・本別表の付表 i. 3. 1/JJ-90. 27 オプション項目一覧表を参照
	2	コミュニケーションウェーティン グ (CW)	適用する 適用しない	適用する
	3	呼出し保留 (HOLD)	適用する 適用しない	適用する
	4	私設網トラヒック (P-Private-Network-Indication ヘッダ)	適用する 適用しない	適用しない
	付表 i. 3. 1/JJ-90. 27 オプション項目一覧表			
項番	項目	網間での利用条 件 (JJ-90. 27)	当社規定	
1	181 レスホンスによる呼転送通知 機能	利用する 利用しない	利用しない	
2	発網に対して転送起動網がレスホ ンスで転送履歴を通知する機能	利用する 利用しない	利用しない	
3	Privacy ヘッダ (Privacy: history) により転送履歴情報通知 可/不可を指定する機能	利用する 利用しない	利用しない	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																						
技別 12- 1-8	付表 i.4-16/JJ-90.30 SIPメッセージ設定最大長 本オプション選択項目については標準規定通り 付表 i.4-17/JJ-90.30 帯域制御																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNIでの適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">トークンバケットサイズの個別指定</td> <td>適用する</td> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td rowspan="2">レート係数</td> <td>品質クラス毎に レート係数を 規定する</td> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td>単一のレート係 数を規定する</td> <td>適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td rowspan="2">コーデックに対応づけたトークンバケット速度</td> <td>適用する</td> <td>適用しない。</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	トークンバケットサイズの個別指定	適用する	適用しない	適用しない		2	レート係数	品質クラス毎に レート係数を 規定する	適用しない	単一のレート係 数を規定する	適用しない	3	コーデックに対応づけたトークンバケット速度	適用する	適用しない。	適用しない		
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定																				
	1	トークンバケットサイズの個別指定	適用する	適用しない																				
			適用しない																					
	2	レート係数	品質クラス毎に レート係数を 規定する	適用しない																				
			単一のレート係 数を規定する	適用しない																				
	3	コーデックに対応づけたトークンバケット速度	適用する	適用しない。																				
			適用しない																					
	付表 i.4-18/JJ-90.30 最大同時接続数																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNIでの適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">片方向管理での出SIPセッションの同時接続数制御</td> <td>適用する</td> <td>適用する</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> <td>・出SIPセッションの最大同時接続数：当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定</td> </tr> </tbody> </table>	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	片方向管理での出SIPセッションの同時接続数制御	適用する	適用する	適用しない	・出SIPセッションの最大同時接続数：当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定													
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定																				
1	片方向管理での出SIPセッションの同時接続数制御	適用する	適用する																					
		適用しない	・出SIPセッションの最大同時接続数：当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定																					
付表 i.4-19/JJ-90.30 RTP/RTCPパケット断監視																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>オプション項目</th> <th>II-NNIでの適用 (JJ-90.30)</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2">RTP/RTCPパケット断監視</td> <td>適用する</td> <td>適用する</td> </tr> <tr> <td>適用しない</td> <td>・通話中：RTP断監視 ・保留中：RTCP断監視 ・タイムは当社が指定</td> </tr> </tbody> </table>	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定	1	RTP/RTCPパケット断監視	適用する	適用する	適用しない	・通話中：RTP断監視 ・保留中：RTCP断監視 ・タイムは当社が指定														
項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定																					
1	RTP/RTCPパケット断監視	適用する	適用する																					
		適用しない	・通話中：RTP断監視 ・保留中：RTCP断監視 ・タイムは当社が指定																					

接続約款新旧対照表

頁	新			旧
技別 12- 1-9	付表 i. 4-20/JJ-90.30 障害検知/復旧検知			
	項番	オプション項目	II-NNIでの適用 (JJ-90.30)	当社規定
	1	障害検知時の迂回	適用する	適用する
			適用しない	・障害を検知した際、バケットを 送出する側にて迂回経路を決定。 細目に渡るものについては当社と 直接協定事業者間で別途協議の 上、決定
	2	復旧検知方式	OPTIONSを利用す る復旧検知	適用しない
			Pilot INVITEを 利用する復旧検 知	基本は本方式を利用
保守者存在での 復旧検知			当社と直接協定事業者間で別途協 議の上、決定	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12- 1- 10	表2.1-3 付表 i.4-10/JJ-90.30 SDP行 項番4のa=行に係る規定			
	属性情報(a=行)パラメータ	当社MGS→ 他事業者GS向けの Offer時の設定内容	他事業者GS→ 当社MGS向けの Offer設定受け入れ判定	
	No	Attribute		
	1	cat	設定しない	無視する
	2	keywds	設定しない	無視する
	3	tool	設定しない	無視する
	4	ptime	20	無視する
	5	maxptime	20	無視する
	6	ripmap	encoding name clock rate encoding parameters	"AMR" or "AMR-WB" or "EVS" or "telephone-event" 8000 or 16000 1 or 省略 1 or 省略以外非許容
	7	recvonly	設定する※1	非許容
	8	sendrecv	設定する	許容する
	9	sendonly	設定しない	許容する※1
	10	inactive	設定する※1	許容する※1
	11	orient	設定しない	無視する
	12	type	設定しない	無視する
	13	charset	設定しない	無視する
	14	sdplang	設定しない	無視する
	15	lang	設定しない	無視する
	16	framerate	設定しない	無視する
	17	quality	設定しない	無視する
	18	fmtp	本別表の表2.1-4を参照	本別表の表2.1-4を参照
19	curr	precondition type status type direction tag	"qos" ※2 "local" and "remote" ※2 "c2c" 非許容※2 "none" or "sendrecv" ※2 無視する	
20	des	precondition type strength tag status type direction tag	"qos" ※2 "qos" 以外非許容※2 "mandatory" or "optional" ※2 2回目以降の ダウングレード非許容 "c2c" 非許容※2 無視する	
21	conf	precondition	設定しない "qos" 以外非許容	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12- 1- 10	※1：通話中遷移後のみ該当 通話中遷移前は設定しないor非許容 ※2：通話中遷移前のみ該当 通話中遷移後は設定しないor不要	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																																																																														
技別 12- 1- 11	表2.1-4 コーデック別a=fmtp行パラメータ詳細																																																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: left;">属性情報 (a=fmtp行) 詳細パラメータ</th> <th style="text-align: center;">当社MGS→ 他事業者GS 向けの Offer時の設定内容</th> <th style="text-align: center;">他事業者GS→ 当社MGS向けの Offer設定受け入れ判定</th> </tr> <tr> <th style="text-align: left;">codec</th> <th style="text-align: left;">parameter</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">AMR</td> <td>octet-align</td> <td>0 or 1※1</td> <td>バイロードタイプ番号重複付加</td> </tr> <tr> <td>mode-set</td> <td>7 (12.2kbps)</td> <td>7 (12.2kbps) を含まない場合非許容※2</td> </tr> <tr> <td>max-red</td> <td>0</td> <td>無視する</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">AMR-WB</td> <td>octet-align</td> <td>0 or 1※1</td> <td>バイロードタイプ番号重複付加</td> </tr> <tr> <td>mode-set</td> <td>2 (12.65kbps)</td> <td>2 (12.65kbps) を含まない場合非許容※2</td> </tr> <tr> <td>max-red</td> <td>0</td> <td>無視する</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">EVS</td> <td>dtx</td> <td>※3</td> <td>※3</td> </tr> <tr> <td>dtx-recv</td> <td>※3</td> <td>※3</td> </tr> <tr> <td>hf-only</td> <td>※3</td> <td>※3</td> </tr> <tr> <td>evs-mode-switch</td> <td>0</td> <td>-1 は非許容</td> </tr> <tr> <td>br</td> <td>13.2kbps※4</td> <td>13.2kbps を含まない場合非許容※2※4</td> </tr> <tr> <td>br-send</td> <td>13.2kbps※4</td> <td>13.2kbps を含まない場合非許容※2※4</td> </tr> <tr> <td>br-recv</td> <td>13.2kbps※4</td> <td>13.2kbps を含まない場合非許容※2※4</td> </tr> <tr> <td>bw</td> <td>fb は設定しない※5</td> <td>fb 単一指定非許容※5</td> </tr> <tr> <td>bw-send</td> <td>fb は設定しない※5</td> <td>fb 単一指定非許容※5</td> </tr> <tr> <td>bw-recv</td> <td>fb は設定しない※5</td> <td>fb 単一指定非許容※5</td> </tr> <tr> <td>ch-send</td> <td>設定しない</td> <td>1 以外非許容※2</td> </tr> <tr> <td>ch-recv</td> <td>設定しない</td> <td>1 以外非許容※2</td> </tr> <tr> <td>cmr</td> <td>-1</td> <td>-1 以外非許容※2</td> </tr> <tr> <td>ch-aw-recv</td> <td>※3</td> <td>※3 (ただし、初回は -1 or 0 以外非許容)</td> </tr> <tr> <td>channels</td> <td>※6</td> <td>1 以外非許容 ※2</td> </tr> <tr> <td>max-red</td> <td>0</td> <td>無視する</td> </tr> </tbody> </table>		属性情報 (a=fmtp行) 詳細パラメータ		当社MGS→ 他事業者GS 向けの Offer時の設定内容	他事業者GS→ 当社MGS向けの Offer設定受け入れ判定	codec	parameter			AMR	octet-align	0 or 1※1	バイロードタイプ番号重複付加	mode-set	7 (12.2kbps)	7 (12.2kbps) を含まない場合非許容※2	max-red	0	無視する	AMR-WB	octet-align	0 or 1※1	バイロードタイプ番号重複付加	mode-set	2 (12.65kbps)	2 (12.65kbps) を含まない場合非許容※2	max-red	0	無視する	EVS	dtx	※3	※3	dtx-recv	※3	※3	hf-only	※3	※3	evs-mode-switch	0	-1 は非許容	br	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4	br-send	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4	br-recv	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4	bw	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5	bw-send	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5	bw-recv	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5	ch-send	設定しない	1 以外非許容※2	ch-recv	設定しない	1 以外非許容※2	cmr	-1	-1 以外非許容※2	ch-aw-recv	※3	※3 (ただし、初回は -1 or 0 以外非許容)	channels	※6	1 以外非許容 ※2	max-red	0	無視する	
	属性情報 (a=fmtp行) 詳細パラメータ		当社MGS→ 他事業者GS 向けの Offer時の設定内容	他事業者GS→ 当社MGS向けの Offer設定受け入れ判定																																																																												
	codec	parameter																																																																														
	AMR	octet-align	0 or 1※1	バイロードタイプ番号重複付加																																																																												
		mode-set	7 (12.2kbps)	7 (12.2kbps) を含まない場合非許容※2																																																																												
		max-red	0	無視する																																																																												
	AMR-WB	octet-align	0 or 1※1	バイロードタイプ番号重複付加																																																																												
		mode-set	2 (12.65kbps)	2 (12.65kbps) を含まない場合非許容※2																																																																												
		max-red	0	無視する																																																																												
	EVS	dtx	※3	※3																																																																												
		dtx-recv	※3	※3																																																																												
		hf-only	※3	※3																																																																												
		evs-mode-switch	0	-1 は非許容																																																																												
		br	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4																																																																												
		br-send	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4																																																																												
		br-recv	13.2kbps※4	13.2kbps を含まない場合非許容※2※4																																																																												
		bw	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5																																																																												
		bw-send	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5																																																																												
		bw-recv	fb は設定しない※5	fb 単一指定非許容※5																																																																												
		ch-send	設定しない	1 以外非許容※2																																																																												
ch-recv		設定しない	1 以外非許容※2																																																																													
cmr		-1	-1 以外非許容※2																																																																													
ch-aw-recv		※3	※3 (ただし、初回は -1 or 0 以外非許容)																																																																													
channels		※6	1 以外非許容 ※2																																																																													
max-red	0	無視する																																																																														

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																																																	
技別 12- 1- 11 ~ 技別 12- 1- 12	<p>※1：未決定時は別Payloadで両パラメータを設定 ※2：当該パラメータ省略時は除く（省略時は許容） ※3：UEの設定を透過orUEへ透過転送 ※4：br設定とbr-send&br-recv設定は排他的扱であり、基本はbrのみ設定を優先 ※5：bw設定とbw-send&bw-recv設定は排他的扱であり、基本はbwのみ設定を優先 ※6：rtpmapの<encoding parameters>を1とする</p> <p style="text-align: center;">表2.1-5 サポートコーデック一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th><encoding name></th> <th>M/O</th> <th><clock rate></th> <th>IPVer.</th> <th>レイ ト</th> <th>AS 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>AMR</td> <td>M</td> <td>8000</td> <td>IPv4</td> <td>12.2</td> <td><octet-align> 29 <bandwidth-efficient> 30</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>AMR-WB</td> <td>M</td> <td>16000</td> <td>IPv4</td> <td>12.65</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>EVS</td> <td>O</td> <td>16000</td> <td>IPv4</td> <td>13.2</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>telephone-event (AMR)</td> <td>M</td> <td>8000</td> <td>IPv4</td> <td>=</td> <td>=</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>telephone-event (AMR-WB)</td> <td>M</td> <td>16000</td> <td>IPv4</td> <td>=</td> <td>=</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>telephone-event (EVS)</td> <td>O</td> <td>16000</td> <td>IPv4</td> <td>=</td> <td>=</td> </tr> </tbody> </table>	No	<encoding name>	M/O	<clock rate>	IPVer.	レイ ト	AS 値	1	AMR	M	8000	IPv4	12.2	<octet-align> 29 <bandwidth-efficient> 30	2	AMR-WB	M	16000	IPv4	12.65	30	3	EVS	O	16000	IPv4	13.2	30	4	telephone-event (AMR)	M	8000	IPv4	=	=	5	telephone-event (AMR-WB)	M	16000	IPv4	=	=	6	telephone-event (EVS)	O	16000	IPv4	=	=	
No	<encoding name>	M/O	<clock rate>	IPVer.	レイ ト	AS 値																																													
1	AMR	M	8000	IPv4	12.2	<octet-align> 29 <bandwidth-efficient> 30																																													
2	AMR-WB	M	16000	IPv4	12.65	30																																													
3	EVS	O	16000	IPv4	13.2	30																																													
4	telephone-event (AMR)	M	8000	IPv4	=	=																																													
5	telephone-event (AMR-WB)	M	16000	IPv4	=	=																																													
6	telephone-event (EVS)	O	16000	IPv4	=	=																																													

接続約款新旧対照表

頁	新	旧															
技別 12- 1- 13	<p>3. ENUM適用規定</p> <p>ENUM仕様は「<u>TTC標準 キャリアENUMの相互接続共通インタフェース</u>」に準拠します。以下に示すTTC標準をベースドキュメントとし参照します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TTC標準 JJ-90.31 第4.0版 キャリアENUMの相互接続共通インタフェース ・TTC JT-E164 Supplement2 国際公衆電気通信番号計画補足文書2：番号ポータビリティ <p>3.1 ENUM設定条件</p> <p>TTC標準 JJ-90.31に示されるオプション項目は事業者ごとに選択できるものであるが、当社網としての規定、および直接協定事業者の網に期待する規定を表3.1-1に示します。</p> <p style="text-align: center;">表3.1-1 ENUMオプション項目設定条件</p> <table border="1" data-bbox="342 826 1167 1297"> <thead> <tr> <th>項番</th> <th>JJ-90.31内参照項</th> <th>当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4.事業者間インタフェース 4.1.レイヤ3</td> <td>ENUMサーバのIPアドレスリスト ：当社が指定</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4.事業者間インタフェース 4.2.レイヤ4</td> <td>ENUMクエリ待ち受けポート番号：53</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.1.ORDERフィールド</td> <td>複数のNAPTRリソースレコードはない なおORDER値は100</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.2.PREFERENCEフィールド</td> <td>複数のNAPTRリソースレコードはない なおPREFERENCE値は100</td> </tr> </tbody> </table>	項番	JJ-90.31内参照項	当社規定	1	4.事業者間インタフェース 4.1.レイヤ3	ENUMサーバのIPアドレスリスト ：当社が指定	2	4.事業者間インタフェース 4.2.レイヤ4	ENUMクエリ待ち受けポート番号：53	3	4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.1.ORDERフィールド	複数のNAPTRリソースレコードはない なおORDER値は100	4	4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.2.PREFERENCEフィールド	複数のNAPTRリソースレコードはない なおPREFERENCE値は100	
項番	JJ-90.31内参照項	当社規定															
1	4.事業者間インタフェース 4.1.レイヤ3	ENUMサーバのIPアドレスリスト ：当社が指定															
2	4.事業者間インタフェース 4.2.レイヤ4	ENUMクエリ待ち受けポート番号：53															
3	4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.1.ORDERフィールド	複数のNAPTRリソースレコードはない なおORDER値は100															
4	4.事業者間インタフェース 4.3.ENUM 4.3.3.NAPTRリソースレコード 4.3.3.2.アンサ 4.3.3.2.2.PREFERENCEフィールド	複数のNAPTRリソースレコードはない なおPREFERENCE値は100															

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12- 1- 13 ~	<p>3.2 ENUMのその他の規定について <u>「E2U+pstn:sip」を優先とするNAPTRリソースレコードを含む回答部を返答する場合、当該呼は第2章第2節対移動体事業者接続用インタフェースに従います。</u></p>	
技別 12- 1- 14	<p>4. DNS適用規定 <u>DNS仕様は「TTC標準 SIPドメイン解決のためのDSN相互接続共通インタフェース」に準拠します。以下に示すTTC標準をベースドキュメントとし参照します。</u> ・ <u>TTC標準 JJ-90. 32 第1.0版 SIPドメイン解決のためのDSN相互接続共通インタフェース</u></p>	
	<p>4.1 DNS設定条件 <u>TTC標準 JJ-90. 32に示されるオプション項目は事業者ごとに選択できるものであるが、当社網としての規定、および直接協定事業者の網に期待する規定を表4.1-1に示します。</u></p>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																								
技別 12- 1- 14	表4.1-1 DNS設定条件																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項番</th> <th style="text-align: center;">事業者間協議事項</th> <th style="text-align: center;">当社規定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td> 3. アーキテクチャ 3.1. 事業者間 DNS のアーキテクチャ </td> <td> ・ DNS サーバの IP アドレスリスト：当社が指定 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td> 3. アーキテクチャ 3.3. 接続先 IBCF の選択 3.3.3. STEP3:A/AAAA レコード </td> <td> ・ A レコード：トップレコード選択 ・ AAAA レコード：非対応 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td> 4. 事業者間インタフェース仕様 4.2. レイヤ4 </td> <td> ・ DNS クエリの待ち受けポート番号：53 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td> 4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.3. NAPTR リソースレコード 4.3.3.2. DNS アンサ </td> <td> ・ NAPTR リソースレコードの TTL 値：1800s </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td> 4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.4. SRV リソースレコード 4.3.4.2. DNS アンサ </td> <td> ・ SRV リソースレコードの TTP 値：1800s ・ 最大 SRV レコード数：32 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td> 4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.5. A レコード </td> <td> ・ A レコードの TTL 値：1s </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">7</td> <td> 4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.6. AAAA レコード </td> <td> 非対応 </td> </tr> </tbody> </table>	項番	事業者間協議事項	当社規定	1	3. アーキテクチャ 3.1. 事業者間 DNS のアーキテクチャ	・ DNS サーバの IP アドレスリスト：当社が指定	2	3. アーキテクチャ 3.3. 接続先 IBCF の選択 3.3.3. STEP3:A/AAAA レコード	・ A レコード：トップレコード選択 ・ AAAA レコード：非対応	3	4. 事業者間インタフェース仕様 4.2. レイヤ4	・ DNS クエリの待ち受けポート番号：53	4	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.3. NAPTR リソースレコード 4.3.3.2. DNS アンサ	・ NAPTR リソースレコードの TTL 値：1800s	5	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.4. SRV リソースレコード 4.3.4.2. DNS アンサ	・ SRV リソースレコードの TTP 値：1800s ・ 最大 SRV レコード数：32	6	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.5. A レコード	・ A レコードの TTL 値：1s	7	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.6. AAAA レコード	非対応	
	項番	事業者間協議事項	当社規定																							
	1	3. アーキテクチャ 3.1. 事業者間 DNS のアーキテクチャ	・ DNS サーバの IP アドレスリスト：当社が指定																							
	2	3. アーキテクチャ 3.3. 接続先 IBCF の選択 3.3.3. STEP3:A/AAAA レコード	・ A レコード：トップレコード選択 ・ AAAA レコード：非対応																							
	3	4. 事業者間インタフェース仕様 4.2. レイヤ4	・ DNS クエリの待ち受けポート番号：53																							
	4	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.3. NAPTR リソースレコード 4.3.3.2. DNS アンサ	・ NAPTR リソースレコードの TTL 値：1800s																							
	5	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.4. SRV リソースレコード 4.3.4.2. DNS アンサ	・ SRV リソースレコードの TTP 値：1800s ・ 最大 SRV レコード数：32																							
6	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.5. A レコード	・ A レコードの TTL 値：1s																								
7	4. 事業者間インタフェース仕様 4.3. DNS 4.3.6. AAAA レコード	非対応																								
(略)	(略)																									

接続約款新旧対照表

頁	新	旧																																																												
技別 12-2 -x	<p>技術的条件集目次 (略)</p> <p>技術的条件集別表12-2 シーケンス MGSとGS間に対移動体事業者(IP) インタフェースで使用される制御信号プロトコルに関するシーケンスはTTC標準 J1-90.30に、準拠いたします。</p> <p>当社網としての規定、および直接協定事業者の網に期待する規定を使用するシーケンスを表12-2.1に示します。</p> <p style="text-align: center;">表 12-2.1 シーケンス番号一覧</p> <table border="1" data-bbox="331 608 1173 1326"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>種別</th> <th>ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">＜接続先IBCF導出＞</td> </tr> <tr> <td>1-1</td> <td>当社発他社着 (MNP無し) 時</td> <td>技12-2-2</td> </tr> <tr> <td>1-2</td> <td>当社発他社着 (他社間MNP時)</td> <td>技12-2-3</td> </tr> <tr> <td>1-3</td> <td>当社網内発着 (MNPによるポートイン番号着) 時</td> <td>技12-2-4</td> </tr> <tr> <td colspan="3">＜基本接続 (呼処理) ＞</td> </tr> <tr> <td>2-1</td> <td>当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス無</td> <td>技12-2-5</td> </tr> <tr> <td>2-2</td> <td>当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス有</td> <td>技12-2-6</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>当社発他社着 (他社側フォーキングモデル)</td> <td>技12-2-7</td> </tr> <tr> <td>2-4</td> <td>他社発当社着 (当社側: VoLTE)</td> <td>技12-2-8</td> </tr> <tr> <td>2-5</td> <td>他社発当社着 (当社側: 3G端末等)</td> <td>技12-2-9</td> </tr> <tr> <td colspan="3">＜不完了呼＞</td> </tr> <tr> <td>3-1</td> <td>不完了呼 (欠番ガイダンス) (当社発他社着、他社発当社着)</td> <td>技12-2-10</td> </tr> <tr> <td>3-2</td> <td>不完了呼 (通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント) (当社発他社着、他社発当社着)</td> <td>技12-2-11</td> </tr> <tr> <td>3-3</td> <td>不完了呼 (音声非対応端末への着信) (当社発他社着、他社発当社着)</td> <td>技12-2-12</td> </tr> <tr> <td colspan="3">＜付加サービス・その他＞</td> </tr> <tr> <td>4-1</td> <td>他社発当社着 (CAT)</td> <td>技12-2-13</td> </tr> <tr> <td>4-2</td> <td>キャッチホン (当社起動時)</td> <td>技12-2-14</td> </tr> <tr> <td>4-3</td> <td>キャッチホン (他社起動時)</td> <td>技12-2-15</td> </tr> <tr> <td>4-4</td> <td>通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)</td> <td>技12-2-16</td> </tr> </tbody> </table>	番号	種別	ページ	＜接続先IBCF導出＞			1-1	当社発他社着 (MNP無し) 時	技12-2-2	1-2	当社発他社着 (他社間MNP時)	技12-2-3	1-3	当社網内発着 (MNPによるポートイン番号着) 時	技12-2-4	＜基本接続 (呼処理) ＞			2-1	当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス無	技12-2-5	2-2	当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス有	技12-2-6	2-3	当社発他社着 (他社側フォーキングモデル)	技12-2-7	2-4	他社発当社着 (当社側: VoLTE)	技12-2-8	2-5	他社発当社着 (当社側: 3G端末等)	技12-2-9	＜不完了呼＞			3-1	不完了呼 (欠番ガイダンス) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-10	3-2	不完了呼 (通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-11	3-3	不完了呼 (音声非対応端末への着信) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-12	＜付加サービス・その他＞			4-1	他社発当社着 (CAT)	技12-2-13	4-2	キャッチホン (当社起動時)	技12-2-14	4-3	キャッチホン (他社起動時)	技12-2-15	4-4	通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)	技12-2-16	<p>技術的条件集目次 (略)</p>
番号	種別	ページ																																																												
＜接続先IBCF導出＞																																																														
1-1	当社発他社着 (MNP無し) 時	技12-2-2																																																												
1-2	当社発他社着 (他社間MNP時)	技12-2-3																																																												
1-3	当社網内発着 (MNPによるポートイン番号着) 時	技12-2-4																																																												
＜基本接続 (呼処理) ＞																																																														
2-1	当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス無	技12-2-5																																																												
2-2	当社発他社着 (他社側ゲートウェイモデル) ガイダンス有	技12-2-6																																																												
2-3	当社発他社着 (他社側フォーキングモデル)	技12-2-7																																																												
2-4	他社発当社着 (当社側: VoLTE)	技12-2-8																																																												
2-5	他社発当社着 (当社側: 3G端末等)	技12-2-9																																																												
＜不完了呼＞																																																														
3-1	不完了呼 (欠番ガイダンス) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-10																																																												
3-2	不完了呼 (通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-11																																																												
3-3	不完了呼 (音声非対応端末への着信) (当社発他社着、他社発当社着)	技12-2-12																																																												
＜付加サービス・その他＞																																																														
4-1	他社発当社着 (CAT)	技12-2-13																																																												
4-2	キャッチホン (当社起動時)	技12-2-14																																																												
4-3	キャッチホン (他社起動時)	技12-2-15																																																												
4-4	通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)	技12-2-16																																																												

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1-1</td> <td style="text-align: center;">当社発他社着 (MNP無し時)</td> </tr> </table> <pre> sequenceDiagram participant S as 送信網 participant R as 番号管理事業者網 S->>R: ENUM Query R-->S: ENUM Answer S->>R: DNS Query (NAPTR) R-->S: DNS Answer (NAPTR) S->>R: DNS Query (SRV) R-->S: DNS Answer (SRV) S->>R: DNS Query (A) R-->S: DNS Answer (A) </pre> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 接続先IECFの特定がなされたため、 以降の接続シーケンスは「呼処理シーケンス」参照 </div>	1-1	当社発他社着 (MNP無し時)	
1-1	当社発他社着 (MNP無し時)			

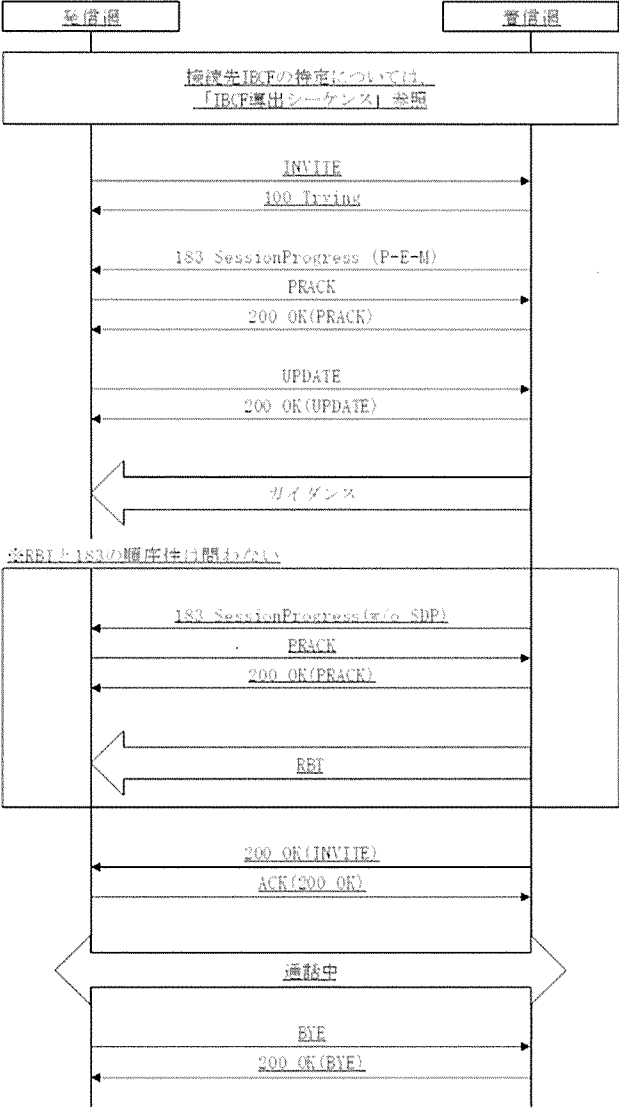
接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">1-2</td> <td style="text-align: center;">当社発他社着（他社間MNPI時）</td> </tr> </table> <pre> sequenceDiagram participant A as 至償網 participant B as 番号管理事業者網 participant C as 接続先事業者網 A->>B: ENUM Query B-->A: ENUM Answer A->>C: DNS Query (NAPTR) C-->A: DNS Answer (NAPTR) A->>C: DNS Query (SRV) C-->A: DNS Answer (SRV) A->>C: DNS Query (A) C-->A: DNS Answer (A) </pre> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 接続先IBCFの特定がなされたため、 以降の接続シーケンスは「呼処理シーケンス」参照 </p>	1-2	当社発他社着（他社間MNPI時）	
1-2	当社発他社着（他社間MNPI時）			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">1-3</td> <td style="text-align: center;">当社網内発着（MNPによるポートイン番号着時）</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <pre> sequenceDiagram participant S as 送信網 participant R as 番号管理事業者網 S->>R: ENUM Query R-->>S: ENUM Answer </pre> <p>以降、網間シーケンスなし（網内接続のため）</p> </div>	1-3	当社網内発着（MNPによるポートイン番号着時）	
1-3	当社網内発着（MNPによるポートイン番号着時）			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12-2 -6	<div data-bbox="331 256 1173 300" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 2-2 当社発他社着（他社側ゲートウェイモデル）ガイダンス有 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">発信側</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">受信側</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 接続先IBCFの特性については、「IBCF選出シーケンス」参照 </div>  </div>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -7	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">2-3</td> <td style="text-align: center;">当社発他社着（他社側フォーキングモデル）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">発信網</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">着信網</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 接続先IBCFの特定については、「IBCF導出シーケンス」参照 </div> <pre> sequenceDiagram participant A as 発信網 participant B as 着信網 A->>B: INVITE B-->A: 100 Trying B-->A: 183 SessionProgress A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) A->>B: UPDATE B-->A: 200 OK (UPDATE) B-->A: 183 SessionProgress (P-E-M) A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) A->>B: UPDATE B-->A: 200 OK (UPDATE) B-->A: RET B-->A: 200 OK (INVITE) A->>B: ACK (200 OK) Note over A,B: 通話中 A->>B: BYE B-->A: 200 OK (BYE) </pre>	2-3	当社発他社着（他社側フォーキングモデル）	
2-3	当社発他社着（他社側フォーキングモデル）			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧						
技別 12-2 -8	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">2-4</td> <td style="text-align: center;">他社発当社着 (当社側: VoLTE)</td> </tr> </table> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">並信網</td> <td style="width: 50%; border: none;"></td> <td style="width: 50%; border: none;"></td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">並信網</td> </tr> </table> </div>	2-4	他社発当社着 (当社側: VoLTE)	並信網			並信網	
2-4	他社発当社着 (当社側: VoLTE)							
並信網			並信網					

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -9	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">2-5</td> <td style="text-align: center;">他社発当社着(当社側:3G端末等)</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">電話網</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">音信網</div> </div> <pre> sequenceDiagram participant TN as 電話網 participant VN as 音信網 TN->>VN: INVITE VN->>TN: 100 Trying TN->>VN: 183 SessionProgress VN->>TN: PRACK TN->>VN: 200 OK (PRACK) TN->>VN: UPDATE VN->>TN: 200 OK (UPDATE) TN->>VN: 183 SessionProgress VN->>TN: PRACK TN->>VN: 200 OK (PRACK) TN->>VN: 183 SessionProgress VN->>TN: PRACK TN->>VN: 200 OK (PRACK) TN->>VN: 180 Ringing (P-E-M) VN->>TN: PRACK TN->>VN: 200 OK (PRACK) VN->>TN: RET TN->>VN: 200 OK (INVITE) TN->>VN: ACK (200 OK) Note over TN, VN: 通話中 TN->>VN: BYE VN->>TN: 200 OK (BYE) </pre>	2-5	他社発当社着(当社側:3G端末等)	
2-5	他社発当社着(当社側:3G端末等)			

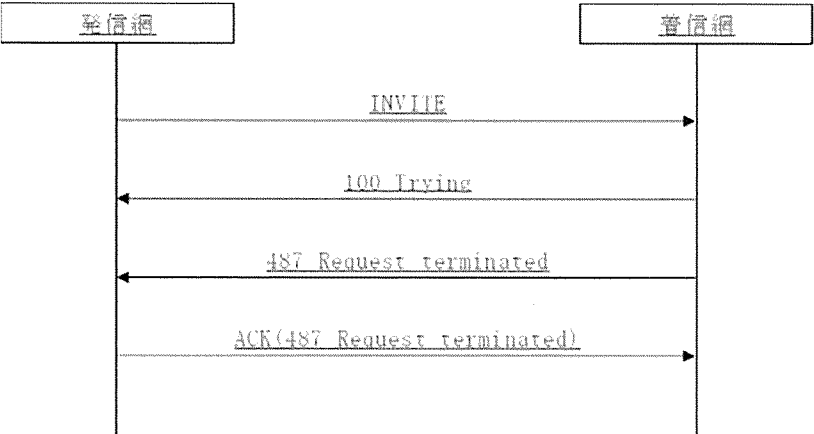
接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12-2 -10	<div data-bbox="331 256 1173 300" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 3-1 不完了呼（欠番ガイダンス）〈当社発他社着、他社発当社着〉 </div> <pre> sequenceDiagram participant S as 送信側 participant R as 着信側 S->>R: INVITE R-->>S: 100 Trying R-->>S: 183 SessionProgress S->>R: PRACK R-->>S: 200 OK(PRACK) S->>R: UPDATE R-->>S: 200 OK(UPDATE) R-->>S: 404 Not Found S->>R: ACK(404) Note over S: 欠番ガイダンス </pre>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -11	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">3-2</td> <td style="padding: 5px;"> 不完了呼（通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント） 〈当社発他社着、他社発当社着〉 </td> </tr> </table> <pre> sequenceDiagram participant A as 発信網 participant B as 着信網 A->>B: INVITE B-->A: 100 Trying B-->A: 183 SessionProgress(P-E-M) A->>B: PRACK B-->A: 200 OK(PRACK) A->>B: UPDATE B-->A: 200 OK(UPDATE) B-->A: アナウンス B-->A: 4xx~6xx A->>B: ACK(4xx~6xx) </pre>	3-2	不完了呼（通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント） 〈当社発他社着、他社発当社着〉	
3-2	不完了呼（通信リクエストを拒否する場合のアナウンスメント） 〈当社発他社着、他社発当社着〉			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -12	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">3-3</td> <td style="padding: 5px;">不完了呼（音声非対応端末への着信）〈当社発他社着、他社発当社着〉</td> </tr> </table>  <pre> sequenceDiagram participant S as 送信網 participant R as 着信網 S->>R: INVITE R-->S: 100 Trying R-->S: 487 Request terminated S->>R: ACK(487 Request terminated) </pre>	3-3	不完了呼（音声非対応端末への着信）〈当社発他社着、他社発当社着〉	
3-3	不完了呼（音声非対応端末への着信）〈当社発他社着、他社発当社着〉			

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -13	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">4-1</td> <td style="text-align: center;">他社発当社着 (CAT)</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">発信側</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">受信側</div> </div> <pre> sequenceDiagram participant A as 発信側 participant B as 受信側 A->>B: INVITE B-->A: 100 Trying B->>A: 183 SessionProgress A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) A->>B: UPDATE B-->A: 200 OK (UPDATE) B->>A: 183 SessionProgress (w/o SDP) A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) B->>A: 183 SessionProgress A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) B->>A: 180 Ringing (P-E-M) A->>B: PRACK B-->A: 200 OK (PRACK) B->>A: CAT B-->A: 200 OK (INVITE) A->>B: ACK (200 OK) Note over A,B: 通話中 </pre>	4-1	他社発当社着 (CAT)	
4-1	他社発当社着 (CAT)			

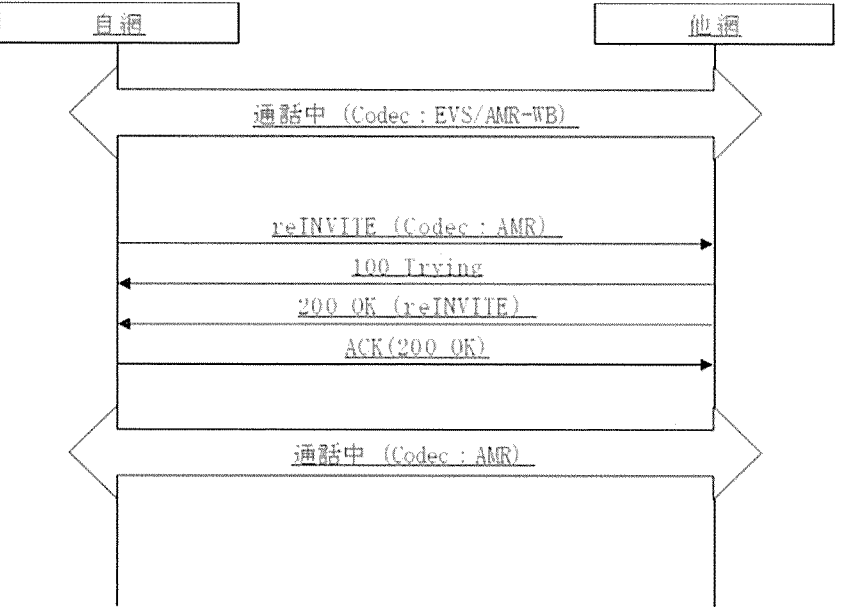
接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12-2 -14	<div data-bbox="344 256 1173 300" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 4-2 キッチホン (当社起動時) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="344 336 577 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当社網</div> <div data-bbox="920 336 1153 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">他社網</div> </div> <div data-bbox="344 405 1151 496" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 通話中処理までは、「呼処理シーケンス」を参照 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div data-bbox="412 501 1084 564" style="border: 1px solid black; text-align: center;">通話中</div> <div data-bbox="456 612 1039 676" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">reINVITE</div> <div data-bbox="456 692 1039 724" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">100 Trying</div> <div data-bbox="456 740 1039 772" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">200 OK(reINVITE)</div> <div data-bbox="456 788 1039 820" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ACK(200 OK)</div> <div data-bbox="456 836 1039 900" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保留音</div> <div data-bbox="412 948 1084 1011" style="border: 1px solid black; text-align: center;">保留中</div> </div>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧
技別 12-2 -15	<div data-bbox="331 268 1173 316" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 4-3 キッチホン（他網側起動時） </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="331 336 564 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">他社網</div> <div data-bbox="913 336 1146 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当社網</div> </div> <div data-bbox="331 405 1144 504" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 通話中処理までは、「呼処理シーケンス」を参照 </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div data-bbox="398 507 1075 614" style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> ← 通話中 → </div> <div data-bbox="443 617 1030 1050" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <pre> sequenceDiagram participant A as 他社網 participant B as 当社網 A->>B: reINVITE B-->A: 100 Trying A->>B: UPDATE B-->A: 200 OK(reINVITE) A->>B: ACK(200 OK) B-->A: 200 OK(UPDATE) A->>B: 保留音 </pre> </div> <div data-bbox="398 1053 1075 1129" style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ← 保留中 → </div> </div>	

接続約款新旧対照表

頁	新	旧		
技別 12-2 -16	<table border="1" data-bbox="331 256 1171 301"> <tr> <td data-bbox="331 256 488 301">4-4</td> <td data-bbox="488 256 1171 301">通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)</td> </tr> </table>  <pre> sequenceDiagram participant Self as 自網 participant Other as 他網 Note over Self, Other: 通話中 (Codec : EVS/AMR-WB) Other->>Self: reINVITE (Codec : AMR) Self-->>Other: 100 Trying Self-->>Other: 200 OK (reINVITE) Other-->>Self: ACK (200 OK) Note over Self, Other: 通話中 (Codec : AMR) </pre> <p>(略)</p>	4-4	通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)	<p>(略)</p>
4-4	通話中の音声Codec切り替え (SRVCC等)			